

肝付町役場 新メンバー紹介

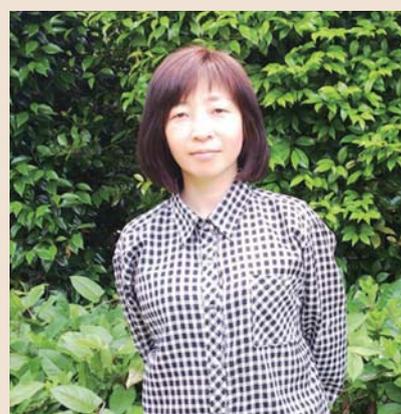
地域創生マネージャー 株式会社ANA総合研究所 派遣駐在

益山 拓己 (ますやま たくみ)

4月1日から地域創生マネージャーとしてANA総合研究所から派遣されました。鹿児島市の出身ですが、これまで肝付町には数回しか来たことがなく、知識もほとんど無いまま着任となりました。今は観光や産業の振興に関する企画の提案やその実施にあたり、町内の様々なことを勉強してまわる日々を送っております。

実は小学生の頃に岸良に家族旅行で来たことがありまして、宿に泊まった翌朝、海岸にでると無数のウミガメの子供がヨチヨチと海岸線に向かって進んでいく場面に偶然出会いました。めったにそのような光景をみることはできないので、今でもそのシーンは目に焼き付いています。今後はそんな感動を与えてくれたこの町の大自然や伝統的な文化を再発見し、町内外へアピールしていけたらと思います。

皆様のご期待に沿えるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。



地域おこし協力隊

納見 直 (のうみ なお)

5月から地域おこし協力隊員として着任しました納見直と申します。

生まれは広島で、小学5年生まで過ごし、その後は東京で都会生活を送っていました。

昨年は1年間肝付町川上地区で、緑のふるさと協力隊としていろいろなことに挑戦させていただきました。今までの生活ではできない貴重な経験となりました。自由でおおらかな地域の方々には本当に感謝しています。

今後の仕事としては食品加工開発をやっていこうと思っています。地元

のものを生かすことと、この気候に合った新しい野菜を調べたり育てたりすることなど様々な方向性で考えています。そして資格や検定を含めた食品の勉強もしつつ、実験しながら進めていきたいです。

やりたいことと同じぐらいたくさんの方が不安がありますが、今この瞬間できることを一つ一つやっていこうと思います。みなさん今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

地域おこし協力隊

李 京和 (イ キョンファ)

初めまして! 4月から地域おこし協力隊員として肝付町で働くようになりました、イキョンファ(李京和)と申します。韓国のソウル出身です。肝付町には昨年3月に内之浦に住んでいたお兄さんのお陰で初めて来るようになりました。

以前は肝付町について何も知りませんでしたが、ここで生活する中で豊かな自然と暖かい人々に出会い肝付町が大好きになりました。その肝付町の魅力を韓国の人々にも伝えたり情報発信をしたくて、地域おこし協力隊に応募いたしました。

これから私は肝付町の魅力をブログとSNSで発信したり、韓国からの観光者の案内と通訳、またパンフレット等の翻訳もしたいと考えています。

4月20日には地域の人々と『叶岳ウォーキング大会』を開催し、韓国からも7人参加しました。(これはその時の写真です。)

これからも地域住民とのコミュニケーションを基盤にして日韓交流のために頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

